

2 0 2 5 年 度

地 理

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～15ページに記載されています。
問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。
5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 農林水産業について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

農林水産業は、いずれも自然条件から強い制約を受ける。気温、標高、降水量などによって各作物には a があり、これを超えた場合には、作物を収穫することは不可能である。世界各地にみられる農業は、それぞれの地域の自然条件や社会条件に応じて、その地域固有の形態を発達させてきた。^①遊牧や焼畑農業をはじめとする伝統的農業ではその傾向がより顕著に見られる。^②

農業はもともと自給的農業として成立したが、ヨーロッパでは早期に工業化が進んだことから、世界に先がけて商業的農業が成立した。産業革命の進展による都市人口の増大と南北アメリカやオーストラリアからの安い穀物の流入などにより、^③ヨーロッパでは集約的・合理的な農業が求められるようになり、商業的な混合農業が発展した。^④

林業には森林が欠かせない。森林には、熱帯林、温帯林、亜寒帯林などがある。^⑤木材の用途には、建築材料や製紙原料となる用材と、燃料用の薪炭材とがある。^⑥近年では二酸化炭素の吸収をはじめとする森林の多面的機能に注目が集まっていることもあり、森林面積が増加している地域がある。^⑦

世界最大の漁獲量を誇るのが日本沿岸を含む太平洋北西部であり、この付近は優れた漁場になっている。^⑧このこともあり、日本では歴史的に水産業が盛んであった。しかし、1970年代に入って多くの国が b 海里漁業専管水域を設定したことから日本の遠洋漁業の操業範囲が狭められ、日本の漁獲量は急減し、水産物輸出国から輸入国となった。そうしたなかで、天然資源である水産生物の漁獲だけでなく、養殖業による生産が増えている。^⑩

〔問い〕

- (1) 文中の空欄 a と b にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。なお、空欄 a は漢字 4 文字で、空欄 b は数字で記すこと。

(2) 文中の下線部①～⑩に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①に関連して、次の表1は、主な農産物の都道府県別生産割合を示したものであり、表中のA～Dは、キャベツ、ダイコン、トマト、ミカンのいずれかである。AとCに該当する農産物名をそれぞれ答えなさい。

表1 主な農産物の都道府県別生産割合(2021年) 単位：％

	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
A	熊本	18.3	北海道	9.0	愛知	6.8	茨城	6.6	千葉	4.5
B	千葉	11.8	北海道	11.4	青森	9.1	鹿児島	7.4	神奈川	5.9
C	和歌山	19.7	愛媛	17.1	静岡	13.3	熊本	12.0	長崎	6.9
D	群馬	19.7	愛知	18.0	千葉	8.1	茨城	7.4	長野	4.9

『日本国勢図会 2023/24』より作成。

2. 下線部②について、西アジアや北アフリカで行われている遊牧の特徴を、当該地域の自然条件と飼育されている具体的な家畜に言及しながら、以下の用語を用いて50字程度で答えなさい。

【用語】

年降水量500mm

3. 下線部③に関連して、南半球の国々からの農産物輸出の質的量的拡大には、19世紀後半に発明された輸送手段が大きく関わっている。当時、鮮度を保持しながら遠距離輸送することを可能にし、生肉の輸出に利用されたこの輸送手段の名称を、漢字3文字で答えなさい。
4. 下線部④について、栽培される具体的な農産品に言及しながら60字程度で説明しなさい。

5. 下線部⑤について、温帯林の一つであるナラについて述べた文として適切なものを次の選択肢 あ～え の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 常緑広葉樹で、材質は芳香をもち、建築材・楽器・船材などに用いられる。材油からショウノウを生産する。
- い 常緑針葉樹で、木質は木目が直通で精緻、腐りにくく保存性に優れ、芳香や光沢があり、日本建築の最高材となっている。
- う 落葉広葉樹で、材質は硬く緻密で、建築材・家具・洋酒の樽材などに用いられる。また、シイタケ栽培の原木や薪炭材としても利用される。
- え 常緑針葉樹で、有用材として古くから多方面で利用されている。樹皮は屋根葺用、葉は線香の原料、そのほか庭木・盆栽・並木などとしても利用される。

6. 下線部⑥について，次の図1は各国の木材伐採高に占める用材と薪炭材の比率を示したものであり，図1中の A～D は，エチオピア，カナダ，日本，ブラジルのいずれかである。カナダに該当するものを一つ選び，記号で答えなさい。

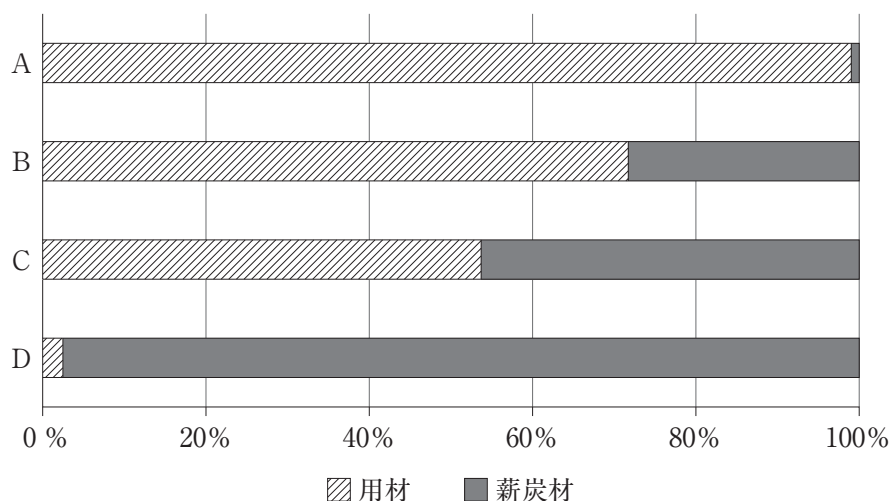


図1 各国の用材と薪炭材の比率(2021年)

『世界国勢図会 2023/24』より作成。

7. 下線部⑦について、次の図2は地域別森林面積の推移を示したものであり、図中のA～Dは、アジア、アフリカ、オセアニア、南米のいずれかである。Bに該当する地域名を答えなさい。

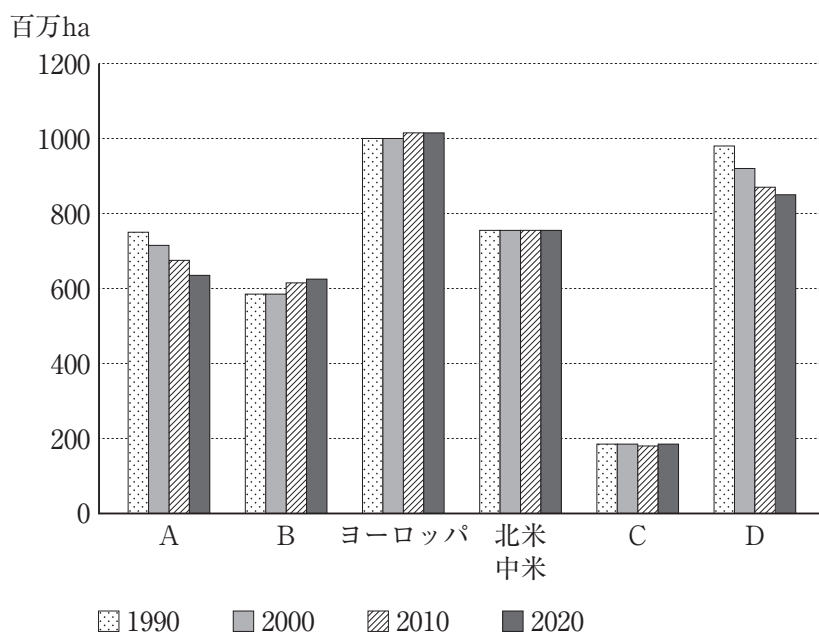


図2 地域別森林面積の推移(1990年～2020年)

『世界森林資源評価(FRA)2020』より作成。

8. 下線部⑧について、日本の主な漁港について述べた文を読み、八戸港の説明文を次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。なお、選択肢 あ～え は、釧路港、銚子港、根室港、八戸港のいずれかに該当する。

【選択肢】

- あ 遠洋漁業の根拠地で、日本有数の水揚量があり、水産加工も盛んである。サバ、イカ、タラの水揚げが多い。
- い 明治以後、北洋漁業の根拠地として発展した。近年は沿岸漁業の割合が高くなっている。冷凍倉庫や水産加工工場が立地する。タラ、サンマ、コンブの水揚げが多い。
- う 遠洋漁業の根拠地で、大きな魚市場が立地し、水産加工・造船などの関連産業も見られる。サバ、イワシ、ブリの水揚げが多い。
- え サケ、タラ、カニ、コンブの水揚げが多く、とくにカニの缶詰業などの水産加工が盛んである。

9. 下線部⑨について、優れた漁場の条件として適切でないものを次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 暖流と寒流が出会う水域。
- い 河川水が供給されない水域。
- う 大陸棚や浅堆などの比較的浅い水域。
- え 深層から表層に湧き上がる流れがある水域。

10. 下線部⑩について、人工的に孵化した稚魚を海面に放流し、これらが成長したのち再捕獲する漁業の名称を次の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ 内水面養殖業
- い 海面養殖業
- う 沿岸漁業
- え 栽培漁業

Ⅱ 北米について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。なお、文中の同一記号は同一内容を示す。

アメリカ合衆国の地形は、東西で大きく異なっている。北米大陸東部のアパラチア山脈と西部のロッキー山脈の間に、中央平原や台地状の大平原である a が広がっている。a とその東に広がる b とよばれる長草草原は、世界的な農業地帯となっている。

① 北米大陸では、もともとネイティブアメリカンが自然環境に適応した暮らしを営んでいた。17世紀以降はイギリスを中心とした北西ヨーロッパから多くの人々が大西洋岸に移り住むことによって、各地に入植地が形成された。19世紀後半には土地を無償で入植者に提供する c 法が制定されることによって、フロンティアはさらに西へ進んだ。現代では d とよばれるメキシコを中心としたスペイン語圏からの移民も増加している。

② 20世紀前半までのアメリカ合衆国では、石炭や鉄鉱石などを軸とする鉱産資源を水運で結ぶことによって重工業が発展した。特に、デトロイトでは大量生産方式による自動車産業が発展した。1970年代以降は北緯37度以南の X とよばれる地域に新しい工業地帯が形成されてきた。その地帯では、温暖な気候や安価な土地や労働力などを背景として、航空宇宙産業やICT産業などの先端技術産業が発展してきた。③

20世紀以降、アメリカ合衆国は政治的・経済的に国際社会をリードする存在となった。④ アメリカ合衆国のドル(USドル)は、世界の基軸通貨の一つとして貿易などの国際取引で幅広く使用されている。ニューヨークは世界の金融業の中心地で、ウォール街は象徴的な存在となっている。2011年には経済的な格差や不平等を是正することを求める「ウォール街を占拠せよ運動」が展開されたが、アメリカ合衆国では近年富の集中が進むことによる経済格差が社会問題となっている。⑤

〔問い〕

(1) 文中の空欄について以下の問いに答えなさい。

1. 文中の空欄 a～d にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

2. 空欄Xにあてはまる語句を，次の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

- | | |
|-----------|----------|
| あ スノーベルト | い サンベルト |
| う フロストベルト | え ラストベルト |

- (2) 文中の下線部①～⑤に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について，以下の問いに答えなさい。

- 1) アメリカ合衆国は世界有数の農産物の生産国であり，輸出国でもある。その特徴を述べた文として適切でないものを，次の選択肢 ア～エ の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア 小麦や大豆などの穀物をはじめ，牛肉や豚肉などが大量に生産・輸出され，世界の人々の食卓を支えている。
- イ 肉用牛の生産は，出荷前にフィードロットで肥育されるため，設備投資や飼料代がかかるが，肥育期間を短縮できるので生産効率が高い。
- ウ 穀物の生産では大型農業機械を用いることに加えて，農薬や化学肥料，遺伝子組み換え作物などを多用する生産方式によって，労働生産性の高い農業が営まれている。
- エ 中西部では河川や湖沼を利用した大規模な灌漑農業が発達し，主にトウモロコシの生産が行われている。

2) 次の表1は主な農産物の生産量について上位5カ国を示したものである。

AとBに該当する農産物の組合せとして正しいものを、下の選択肢 あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

表1 主な農産物の生産量(国別上位5カ国)

A			B		
	万トン	割合(%)*		万トン	割合(%)*
インド	613	25.3	ブラジル	13,493	36.3
中国	591	24.4	アメリカ合衆国	12,071	32.5
アメリカ合衆国	318	13.1	アルゼンチン	4,622	12.4
ブラジル	276	11.4	中国	1,640	4.4
パキスタン	120	5.0	インド	1,261	3.4

『データブック オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

注：Aは2020年，Bは2021年の値である。

*世界に占める割合のため，合計しても100にならない。

【選択肢】

	あ	い	う	え
A	綿花	綿花	さとうきび	さとうきび
B	大豆	じゃがいも	大豆	じゃがいも

3) アメリカ合衆国では，自然環境に適した農産物を生産する適地適作の農業が発達してきた。その農業地域の特徴について，以下の語群の用語をすべて用いて60字程度で説明しなさい。

【語群】

降水量 西経100度

2. 下線部②に関連して、今日の移民の特徴を述べた文として適切でないものを、次の選択肢 ア～エ の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア 移民の多くは、働き盛りの若年層であるため、アメリカ合衆国は、先進国のなかでも高齢化が比較的に進んでいない国である。
- イ サラダボウルとは、多様な人種・民族集団がそれぞれの文化を尊重しながら併存・協調して生活することを目指す考え方である。
- ウ ネイティブアメリカンやアフリカ系の人々が多い州では、政府による再分配政策によって貧困率が低く抑えられている。
- エ 人種差別の問題は、国内や地域の分断を招くおそれのある地球的課題の一つとなっている。

3. 下線部③について、アメリカ合衆国では新しい産業が次々に発展しているが、その説明として適切でないものを、次の選択肢 ア～エ の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア テキサス州やフロリダ州のように航空宇宙産業が新たに集積する地域や、ボストンやピッツバーグのように生命工学や医療産業の発展で再成長する都市もある。
- イ アメリカ合衆国で開発された I C T 規格は世界の基準となっており、特に G A F A とよばれる I C T 関連の巨大企業群がさまざまな事業で業界を牽引している。
- ウ 2000年代以降は、シェールガスやシェールオイルなどの地下資源の新たな開発も進められているが、地盤や地下水などの環境への影響が懸念されている。
- エ ペンシルヴェニア州では、有名大学の卒業生や海外からの優秀な人材が中心となって I C T 関連産業を成長させ、シリコンヴァレーとよばれる拠点が形成された。

4. 下線部④に関連して，次の写真は国際社会の平和と安全の維持，経済・社会の発展のための国際協力や国家間の友好強化などを目的とした国際的な機関の本部である。その機関に該当するものを，下の選択肢 ア～エ の中から一つ選び，記号で答えなさい。



写真 ニューヨークにある国際的な機関の本部の外観

【選択肢】

ア 国連教育科学文化機関

イ 国際連合

ウ 国際協力機構

エ 国際赤十字

5. 下線部⑤に関連して，次の図1はアメリカ合衆国の州別の1人あたり年間所得の中央値を示している。図1に基づいて北東部と南部を比較すると，年間所得の格差が生じていることがわかる。その格差が生じる背景を地域の産業に言及しながら50字程度で説明しなさい。

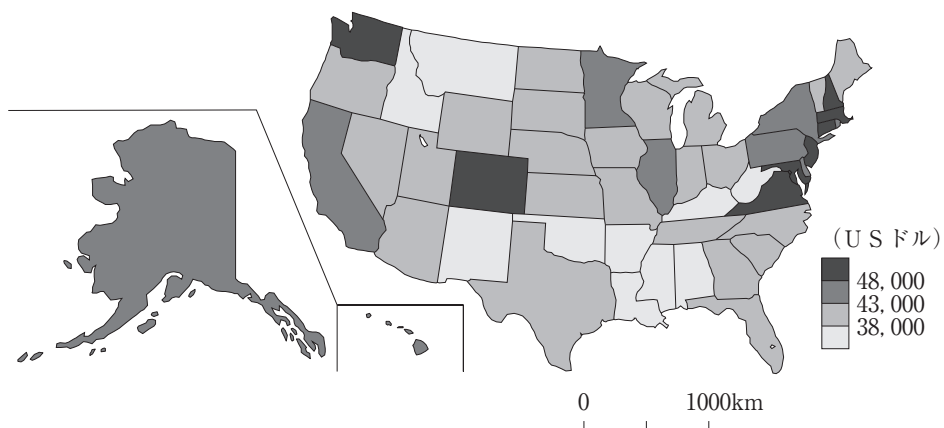


図1 州別の1人あたり年間所得の中央値

『US Census2022』より作成。

Ⅲ 災害について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。なお、文中の同一記号は同一内容を示す。

地球の表層は何枚かの板状の岩盤(プレート)からなっており、地震の震源はプレートの境界付近に集中している。2011年の東日本大震災は、^① X プレートと Y プレートの境界近くで発生したものであった。一方、陸地で発生する直下型地震は、地下約5～20kmの岩盤の割れ目が動くことで引き起こされる。こうした割れ目のうち今後も動く可能性が高いものを a と呼び、1995年の阪神・淡路大震災、2016年の熊本地震はこれによってもたらされた。

日本列島には多くの火山がある。火山から噴出される火山灰は日射を遮り、その結果農作物や交通に影響を及ぼす。また火山灰、溶岩片、高温のガスが混ざり合った b は、高速で山体を下るので大災害をもたらすことがある。1991年の雲仙普賢岳の噴火では、b に巻き込まれて多数の死者が出た。

気象現象も私たちの生活にさまざまな災害をもたらす。日本はモンスーンの影響を受けて季節変化がはっきりしており、季節ごとに発生する災害も異なる。春先にはフェーン現象によって気温が上昇し、雪崩が発生することがある。梅雨がもたら^②す大雨や夏から秋にかけて発生する台風によって、洪水や山崩れ、地滑り^③その他の災害が毎年起きている。最近では線状降水帯という積乱雲が列をなして次々に発生する現象によって、大雨による被害が出ることもしばしばである。

〔問い〕

(1) 文中の空欄について、以下の問いに答えなさい。

1. 文中の空欄 a と b にあてはまる用語を答えなさい。

2. 文中の空欄XとYの組合せとして適切なものを，次の選択肢の ア～エ の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

	ア	イ	ウ	エ
X	ユーラシア	ユーラシア	太平洋	太平洋
Y	フィリピン	北アメリカ	フィリピン	北アメリカ

- (2) 文中の下線部①～③に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①に関連して，東日本大震災を引き起こした地震のメカニズムを，50字程度で説明しなさい。
2. 下線部②のフェーン現象が起きる仕組みの説明として適切なものを，次の選択肢 ア～エ の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア 乾燥した空気を含む風が山にあたって上昇するため風上側エリアが高温になる。
- イ 乾燥した空気を含む風が山を越えてくると風下側エリアが高温になる。
- ウ 湿潤な空気を含む風が山にあたって上昇する際に温度が上がり，風上側エリアが高温になる。
- エ 湿潤な空気を含む風が山を越える際に雨を降らせて乾燥し，風下側エリアが高温になる。

3. 下線部③について、日本の梅雨は二つの気団の間に形成される梅雨前線が日本列島に停滞することでもたらされる。この二つの気団の名称として適切な組み合わせを、次の選択肢 ア～エ の中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- ア オホーツク海気団と赤道気団
- イ オホーツク海気団と小笠原気団
- ウ シベリア気団と赤道気団
- エ シベリア気団と小笠原気団